

畳は長生きなのだ

畳取り扱い説明書



保存版

技術が生んだ品質と価格で奉仕する

青森県知事許可(般 11)12176号

有限会社 高森畳工店

〒039-1166 青森県八戸市根城白山平 35-3

TEL 0178(27)6497 FAX 0178(27)6580

この度は、(有)高森畳工店より畳を納入頂きまして、誠にありがとうございます。畳は使用方法によっては人間より長生きで、生活に密着した住宅部品で、保温、断熱、吸放湿のある日本の気候、風土に最適な敷物です。

畳を生活に密着させ、上手に使用して頂く為にこのパンフレットを一読して畳を長生きさせて下されば幸いです。

——(有)高森畳工店 店主——

畳ご使用前に

11月から4月の間に納入した畳

この時期は空気が乾燥している時期の為、畳使用前には、雑巾をお湯で濡らし、かたく絞ってから雑巾がけをし、2度目にカラふきをして、ご使用ください。

5月から10月の間に納入した畳

この時期は空気の湿度が高い時期の為、畳使用前には、カラふき2回をお奨めします。余分な水気を吸収させないようにしたほうが、防カビ対策になります。

四季の変化と畳への影響

春、秋 窓を開けましょう

畳には最高の季節(湿度が人間の生活に最適な時)で、外気もさわやかです。窓を一杯開けて、風を通して下さい。

夏(6月から9月頃) 室内の除湿を心掛けましょう

外気は湿気を多く含んでいます。場所によっては、畳表にカビが出やすい状態になっています。湿った外気はなるべく室内に入れず、部屋の中を除湿しましょう。室内の湿気がひどい時は、除湿器かエアコンを使う事をお奨めします。

カビがはえたり、畳表が湿っぽい時は、薬局で消毒用アルコールを買って、雑巾にしめらし、雑巾かけをして下さい。カビの除菌になります。

冬 室内の加湿を心掛けましょう

外気が乾燥しているうえに室内ではさらに暖房をかけますので、異常乾燥状態になります。畳表は天然の草ですので、カラカラになっています。2週間に1回程度、雑巾にお湯をしめらせ絞った後、雑巾かけをお奨めします。

(反射式暖房器具使用の場合は、逆に加湿しますので、結露注意)

新畳の使用注意とお願い



新畳、表替えに使用する畳表は、新しい畳表の為、畳表自体に白い粉(畳表の色調を出す為に、丹念に泥染めしたのが、乾いたもの)が付着しています。工場で染土落としはしていますが、使用前にも一度乾いたタオル等で畳表の目なりにカラ拭きしてからご使用願います。新畳、表替えをした時、各畳に2~3ヶ所畳目なりに5mm位黒ずんだ筋が付いていることがあります。これは新畳表は折たたんで運搬、保管しているの、その時の折り目です。(現在3割はロール梱包で問題は無いが、まだまだ数量が少ない為、表価格帯によって、折筋有り)これは自然に消えますが、気になるようでしたら畳全体を少しぬれた布で拭いて下さい。当社では、一般住宅の場合、畳下に新聞紙や通気を妨げるような敷物はやらないように、推奨しております。畳下地がコンクリートとか湿度が異常に高い場合は、アスファルトフェルト施工とか防虫防湿紙施工を進めています。畳表がまだ青々としている間は、畳表が生きていますので、濡れ雑巾での拭き掃除はなるべくひかえて下さい。畳表が若い為、水分を多く取りすぎて(汚れた水分も吸収する)畳表の黒ずみの原因にもなります。畳表変色後は大丈夫です。注 水拭き後は部屋の換気をして下さい。(水分が多すぎるとカビ発生の原因になる)畳表が青々としている間は、畳表は若いので部屋の湿気を十分に吸い込みます(室内の調湿機能)特に梅雨時とか、建築場所(海岸に近い。廻りに大きな樹木がある。廻りが湿田など)の条件によっては、畳表からカビが発生しやすくなります。室内の湿度が高いと健康を害します、畳にカビの出ない快適な生活を望みます。もしカビが発生したら、畳を乾燥して下さい。(エアコン、除湿器、扇風機等を利用して、室内の湿度を下げて下さい)どうしても除湿できないようであれば当社へご相談下さい。

畳のじょうずな使い方



日常の換気とお掃除を心掛、天気の良い日は風を通して(室内換気は住む人の健康及び建物に対して絶対必要な事です。) 密閉した部屋は、カビ、ダニが発生しやすくなります。(近代住宅では、内装用自然建築素材としては畳だけになりつつあります、畳にカビが発生したら、健康を害する室内環境状態のアラームです)畳には、あまり直射日光が当たらないように考慮して下さい。畳表の変色を早め、乾燥がきつくなり、畳表劣化を早めます。窓に薄手のカーテン等で覆って下さい。畳は室内の空気を浄化(窒素酸化物捕集能力)と吸放湿(畳1枚に500ccの水分を補湿でき、部屋が乾燥すると、放湿する)作用により呼吸しています。畳上にカーペット等の重ね敷きは、放湿できずカビ、ダニの発生要因となります。また通気のあまり良くない寝具の敷きっぱなしはやめて下さい。畳の上に足のある家具、重量物を配置するときは、なるべく大きめの板を置いて、重みを分散させて下さい。家具の凹跡は部屋替えの時、気になるものです。家具の凹跡がついた場合、凹んだ所に適度に霧吹きして、濡れタオルを当てアイロンをかけて下さい、多少もとに戻ります。和室に水を使用する物(水槽、鉢植え、生花、移動用クーラー、小型冷蔵庫等)を配置するときは水滴受けを考慮し、畳に水分がしみ込まないようにご配慮願います。畳は室内が高湿度になると、空気中の水分を吸収し始めます。室内に洗濯物を干したり、冬場に反射式ストーブを長い間使用した時は、窓を開けて風通しを良くして畳を乾燥させるように心掛けて下さい。(気密性の高い近代住宅ほど必要です)畳は建設業内では、敷物ではなく床材に分類されて防災規制は無く、耐火性能に優れた床材ですが、畳縁(畳のふち)はナイロン、テロン系が主流で、摩擦、変色に強いが、熱には弱いので注意下さい。また畳表も勢いよく燃える事はありませんが、やはり焼けこげが気になるので要注意です。

畳の応急処置

畳の日焼けを少し直したい



年数の経過した畳の場合、中性洗剤(住居用洗)をぬるま湯 2リットルに対してキャップ1杯のうす液で固絞りの雑巾かけをしてから、酢を1%くら混ぜたぬるま湯で拭いて下さい。

畳に焼け焦げをつくったら



タバコのような小さい場合は、オキシフルで漂白し、セロハンテープ等(接着剤)でこげ穴を大きくしないように。

畳に醤油・ソースをこぼした



小麦粉を直接振りかけブラシで掻きだして下さい、最後に掃除機で吸い取って下さい、その後からぶきを進めます。

日常のお手入れ方法



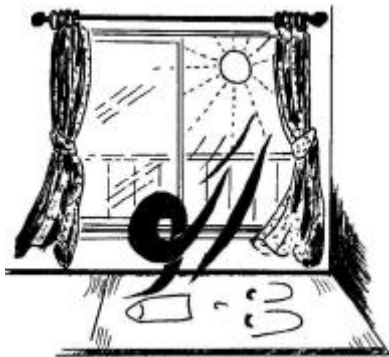
畳目に沿って掃除機をかけ、からぶきして下さい。

日常の換気と清掃をよくしダニ、カビを予防して下さい。

直射日光を防ぎ、風通しを良くして下さい。

畳の上に、カーペットを敷かないで下さい。

ダニ、カビが発生したときは、消毒用アルコールを布に浸み込ませふき取って下さい。



八戸店(本店)



建材畳床製造機械



床材資材置場



5階畳昇降機械



わら畳床製造機械



畳殺菌乾燥機



徹底したコストダウンを可能にした大型CPU畳製造機械

両框裁断機械



表張機械



両框縫機械



両平縫機械



両返縫機械



当社案内図



日頃の感謝を品質と価格に表して!!



有限会社 **高森畳工店**

八戸市大字根城字白山平35-3

☎(0178)27-6497 FAX27-6580